



富山大学学長賞

第8回「未知に挑む女性研究者賞」応募要項

1. 趣旨

富山大学における女性研究者の優れた研究と高い将来性を讃えるために、平成29年度より「未知に挑む女性研究者賞」を創設いたしました。本賞は、人文・社会科学、芸術ならびに自然科学の各分野において優れた研究成果を挙げ、将来的に国内外で当該研究分野を牽引していく高いリーダーシップが期待される女性研究者を顕彰することにより、女性研究者の研究意欲の向上、本学、ひいては我が国の学術研究の将来に資する人材の育成等を目指すものです。

本賞は、本学に在籍する女性研究者（女性研究者部門）及び本学大学院に在籍する女子学生（女子学生部門）に対し授与されます。

2. 応募条件

応募に当たっては、応募する部門における応募条件のすべてを満たすこと。また、研究倫理教育（注1）を受講済であるか、令和6年度中に受講すること。

（注1）・研究倫理教育とは、APRINe-ラーニングプログラム（eAPRIN）（旧 CITI Japan）のほか研究倫理講習会等。

【女性研究者部門】

- ・本学に在籍し、研究活動を行っていること（ただし、教授を除き、ポスドク・日本学術振興会特別研究員を含む）。
- ・博士学位を有するか、それに相当する学術上の経歴を有すること。
- ・国内外で特筆すべき優れた研究業績を有するとともに、将来、その分野で高いリーダーシップが発揮されると期待される者であること。

※過去に女子学生部門で「未知に挑む女性研究者賞」を授与された者で、現在本学において研究職に就いている場合には、女性研究者部門に応募することが可能。

【女子学生部門】

- ・応募時点において、本学大学院に在籍し、研究を行っていること。
- ・すでに発表された論文・作品等の業績があること。

3. 顕彰

【女性研究者部門】 1名：表彰状ならびに副賞（研究助成金10万円）を授与

【女子学生部門】 1名：表彰状ならびに副賞（図書券5万円）を授与

4. 提出書類（研究テーマ以外は英語でも可）

- ① 応募調書（様式1）
- ② 応募対象となる研究・創作の業績及び概要（様式2）
- ③ 応募対象となる研究・創作の書籍・論文の別刷、作品の写真

【女性研究者部門】 主要なもの5編/5点（いずれも主たる執筆者・製作者であること）

【女子学生部門】 1編/1点（主たる執筆者・製作者であること）

④ 業績目録（A4）

【女性研究者部門】様式自由

【女子学生部門】活動、受賞履歴・新聞記事などの参考資料も可とする。

⑤ その他特記すべき事項

【女性研究者部門】特許・書評・新聞記事などの参考資料

【女子学生部門】研究発表のポスターなど、既に発表済のもの可

⑥ 推薦書（様式3）

【女性研究者部門】応募者の研究をよく理解している学内外の常勤研究者が作成したもの

【女子学生部門】応募者の指導教員が作成したもの

⑦ 研究倫理教育（注1）の修了書の写し

5. 提出方法・提出先

(1) 提出書類①～⑤、⑦は、PDFにして、応募者が直接下記提出先にメール添付のうえ提出願います。（メールでの提出が困難な場合は、CDまたはUSBメモリーでの提出も可。）

(2) 提出書類⑥については、PDFにして、推薦者が直接、下記提出先にメール添付のうえ提出願います。記載の推薦者連絡先に、本賞事務担当より問い合わせさせていただく場合がありますので予めご了承ください。

(3) 提出先：ダイバーシティ推進センター（E-mail：smart@ctg.u-toyama.ac.jp）

※メールの件名：「【応募】未知に挑む女性研究者賞（〇〇部門）応募者氏名」

6. 提出期限

令和6年8月30日（金）17：00 ＜厳守＞

7. 選考及び選考結果の通知

学内に設置された選考委員会において、書面審査による選考を行います。

選考結果の通知は、令和6年10月上旬に行い、学内外へ公表します。

8. 表彰式

令和6年11月11日もしくは19日の午後（予定）

※表彰式後に受賞対象となった研究成果の発表を予定しております。日程等詳細については、別途、受賞者に通知します。

9. その他

(1) 選考結果に対する問い合わせには応じかねます。

(2) 受賞者の氏名、略歴及び受賞の対象となった研究業績等は公表されますので、予めご承知おきください。

(3) 提出書類に含まれる個人情報 は 厳重に管理し、本表彰事業実施のためのみに使用します。

10. 問い合わせ先

富山大学 ダイバーシティ推進センター

〒930-8555 富山市五福 3190

TEL:076-445-6239、6146 E-mail: smart@ctg.u-toyama.ac.jp